

だより

「四十間堀醫」齋田香住先生書

2022年1月号

睦月

正月に家族が集まる月、仲睦まじいことより睦び月(むすびつき)が転じたとの事。

諸説あり

1月10日～2月9日
行事予定

月曜日 音楽サークル
水曜日 手芸サークル
木曜日 絵手紙サークル
金曜日 健康体操教室
うつつふサークル

1月
11日:初詣
12日:新年会
13日:初詣
14日:誕生会
18日:鑑賞サークル
19日:喫茶
25日:会席膳
2月
1日:誕生会
2日:節分会

*感染症の流行期です。
状況に応じて変更・中



もちつき



十二月十六日もちつき大会を行いました。男性職員が力を合わせ、よいしょ、よいしょと威勢の良い掛け声に、蒸し上がったもち米をこねていきます。もちつきの準備が整うと、より大きな掛け声とともに、最年長百五歳のご利用者様も餅を搗いて下さいました。粘りの強い餅が出来上がると、女性ご利用者様があっという間に平餅をこしらえていきます。季節の行事に、年末の足音を感じつつ大変盛り上がった行事となりました。出来上がった餅は三時のお茶に、ぜんざいで提供し、皆様に喜んで召し上がって頂きました。

紅白歌合戦

十二月二十一日、醫紅白歌合戦を行いました。塩見繩手醫、四十間堀醫の両施設を持ち回りで、今回で三回目を迎える年末の風物詩です。日頃、音楽サークルで鍛えた、自慢の美声を披露頂きました。今年、塩見繩手醫を会場に、四十間堀醫から二十名のご利用者様、職員が参戦しました。出番前に「天丈夫かしら。声が出ないかも。」と緊張で不安な表情をされる方も、ご友人から「頑張つて！」の声を力にステージで熱唱されていました。審査員に法人施設長、事務長が参加し厳正な審査をして頂きました。例年以上の長考、張り詰めた緊張の中、百1票・紅4票で念願の四十間堀醫初優勝を勝ち取ることが出来ました。来年の連覇と優勝トロフィーを胸に帰路へとつきました。



祝 四十間堀醫初優勝!



がんばれ～
負けるな!

クリスマス



めりーくりすます!

聖なる夜に
美女と!

笑顔が最高の
プレゼント!

小雪舞い、山陰の冬らしくなった十二月二十二日今年最後の行事、クリスマス会を行いました。サンタやトナカイの衣装を纏った職員と、煌びやかなイルミネーションに囲まれた会場で、乾杯の音頭と共に会の開始です。席ごとに好きなケーキを選んで頂き、丁寧に切り分けるとあなたのはサンタ、私は「チョコよ」と笑っておられました。職員の余興は、美男美女五人によるダンスをお届けです。普段まじめな職員が弾けた踊りに皆様、大変喜んで頂きました。最後は、施設長サンタが登場し、お一人お一人にシヨルダーバックのプレゼント、早速肩に掛けられる方の笑顔は本当に嬉しそうでした。法人の感染症対策にご協力頂きありがとうございます。来年も、皆様に笑顔をお届けしてまいります。